

版瓦町番

ばんちようかわらばん

特集 番町の熱い夏



—連載—
第二回 番町小学校卒業生
東京の中心、番町から
世界を知る

番町エンジェルス



番町小学校を中心に現在部員 24 名で活動する軟式少年野球チーム。
A・全学年チーム(6年生～1年生):2016年秋「文京・新宿・千代田三区大会」第三位。
B・低学年チーム(4年生以下):2016年秋「荒川・文京・千代田三区大会」準優勝、2017年春「千代田区春季大会」優勝。

子どもたちは元気いっぱい
番町で過ごす熱い夏

夏がやって来ました。陽射しの強さもなんのその！今回は、暑さに負けず、子どもたちが熱中している「現場」へ潜入しました。人気なのは「番町の庭」で開催されるイベント。どれも面白くてためになるものばかり。キラキラ目を輝かせながら、夢中になっている子どもたちが印象的でした。

また、番町ではスポーツも盛ん。なかでも「番町エンジェルス」は注目です。幅広い年齢層の男女がのびのびと野球を楽しんでいます。ところが、試合になれば、表情は一変し真剣そのもの。チーム一丸となって、熱い試合が繰り広げられていました。

何かに熱中して暑さを吹き飛ばす！そんな夏もいいものです。

まずはランニング。キャプテンを先頭に、チームみんなで声を出しながら体育館内を走ります



HOT TOPICS 1

球児たちの熱い時間

楽しく、そして時に厳しく。野球の練習に打ち込む番町エンジェルズに密着。取材当日は残念ながら雨。それでも元気に体を動かしたい！番町小学校の体育館で熱い練習が繰り広げられていました。

監督からの指示を一生懸命聞きます。元氣よく質問する子も



低学年チームのキャプテン！

頼れるみんなのキャプテン！

次世代を担うエース

期待の一年生！



4年生。山内啓嗣くん
エンジェルズ入団6年。みんなの期待に応えるサウスポー

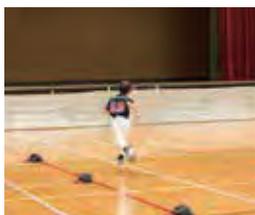


4年生。山田健翔くん
今年の千代田区少年野球春季大会で、小低学年の部のMVPに輝く



1年生。吉永和輝くん
幼稚園時から野球を始め。高学年に混ざり元気にプレー

6年生。高橋直人くん
チームのキャプテン。思い出は5試合連続ヒット



均等間隔に置かれた帽子の間を往復するシャトルラン。徐々に距離を延ばしながらダッシュ

キャッチボール。ボールを手にすると、本当にみんな楽しそう



本日の練習メニュー

- ① 集合
- ② ランニング・準備体操
- ③ シャトルラン
- ④ キャッチボール
- ⑤ 中継プレー練習
- ⑥ バッティング練習
- ⑦ 投球練習
- ⑧ 学年別ノック
- ⑨ 解散



みんな仲の良い、元気なチームです。一緒に楽しみながら強くなりましょう！

5人一組になり、1ラインに並び中継プレー練習。ボールを受け取り、次の選手に素早くボールを回せるようにハンドリング

1～3年生と4～6年生にわかれ、低学年は手ゴロで守備練習、高学年はノックで守備練習

番町エンジェルズ

平日朝(現在は水・金曜の7時10分～8時)、土・日曜に練習。土・日曜には試合もあります。新メンバー募集中。持ち物なしで気軽に参加できる体験練習会を随時実施しています。詳細は <http://www.ikz.jp/hp/bancho/> まで

番町エンジェルズ監督 高橋明人さん



「ありがとうございました！」練習を終え、最後は帽子を取り、体育館に一礼

HOT TOPICS 2

熱中症に気をつけて！

気温が高くなると、体温が上昇し、体中の水分や塩分のバランスが崩れたり、調整機能が正常に働かなくなることでおこる熱中症。夏を楽しむ過ごすために、5つの声かけで熱中症予防をしましょう。

1

温度に気をくばろう

意外に平気と思うなかれ。今いるところの温度はしっかり把握。温度計や天気予報でチェックして。



2

飲み物を持ち歩こう

いつでもどこでも水分補給。汗をたくさんかいたときは水分だけでなく塩分も補給しよう。



3

休息をとろう

寝不足は大敵。寝苦しい夜は空気の通りをよくする通気性のよい寝具を使うなど、快眠の工夫を。



4

栄養をとろう

栄養不足では暑さに勝てません。バランスのよい食事を心がけて。朝ご飯もしっかり食べましょう。



5

声をかけ合おう

暑いかも？と思ったら「水分とった？」「ちょっと休もう！」と家族やご近所同士でコミュニケーションを。



千代田区は「熱中症予防 声かけプロジェクト」に賛同しています

番町の庭でイベントに熱中

体を動かしたり、音を聴いたり、自然に触れる…。番町の庭では、子どもたちが全身を使って楽しめる体験型イベントを多数開催しています。

5月21日(日)

「音」で遊ぼう BY オトノアジト音楽教室



オトノアジト音楽教室の先生が本格的な演奏をしてくれました

引いたら音が出るんだ!



ギロ(中南米の打楽器)を作ってみたよ

先生と一緒にピアノの演奏にチャレンジ!



ベースの音ってこんなに低いんだ!



がんばって吹いてみたよ



REPORT

話題の曲やクラシックなどが楽しめるミニコンサートからイベントはスタート。ヴァイオリンやチェロなどに触れることができる楽器体験コーナーや身近な材料を使って作る楽器作りワークショップなど、音を楽しく学びました!

REPORT

宇宙について先生から学んだ後、真空実験装置を使った空気のない世界を体験。身近にあるものを空気のない場所に入れるとどうなる?! いろんな実験にわくわくしました!



空気がなくなって風船が膨らんだ!

葉っぱを入れたらどうなるんだろう?



地球の歴史を教えてくれた富良野自然塾インストラクターの小川さん

4月23日(日)

46億年・地球の道 BY 富良野自然塾

REPORT

地球が誕生してからの歴史、46億年を歩きながら体験。インストラクターから過去におこった出来事を楽しみ学び、プチタイムスリップ気分でした!

あさがおの種も植えてみたよ



立派に育って緑が増えたらいいな!



タネだんごを作って緑を増やすお手伝い!



5月28日(日)

真空実験装置で宇宙へ行こう BY コズミックカレッジ



宇宙ってすごくおもしろい!



実験はグループで実施。他のグループの結果も見比べてみました

EVENT SCHEDULE

日程: 8月4日(金)・5日(土)
会場: 日本テレビ麹町ビル駐車場

番町瓦版の配布箇所は Facebook (<https://www.facebook.com/番町瓦版> -289134044882735) をチェック!

番町小学校同窓会会長
豊島快児さん



1967年卒。同窓会発足当時（2004年）より運営に携わり、2017年5月より同窓会会長に就任。

リレーインタビューの第二回目は同窓会会長の豊島さん。番町小学校の昔と今を会長に語ってもらいました。

ません。

「明治天皇の孫にあたる竹田恆徳氏と親交のある方が番町小の卒業生にいました。そこから番町小と皇室のつながりが生まれます。80周年記念式典時にはそのつながりから初めて昭和天皇が来校されました。皇室が来校する小学校は都内でもいくつかありますが、天皇陛下の直系が来校されるのは番町小だけなのです。皇室が来校くださったたり、各国の国家元首夫人が来校ください、対外的な伝統は小学校を挙げてつないでいてほしいですね。もちろん後押しは同窓会でもしています。例えば小学校にある資料館。われわれ同窓会も一緒になって伝統をつないでいきます」145年余りの歴史と伝統を、同窓会を中心に、小学校や愛育会（PTA）、地域の人たちが大切に守り続けているのでしょうか。

「クラス会や同期会を開催すると、いまだに当時のクラスの半数以上は集まりますよ」そう語るのは2017年の5月から番町小学校同窓会会長に就任した豊島さん。番町小学校（以下番町小）に関わっていると意外な人物に出会うことができたそうです。「番町小には各界で活躍する方のご息がたくさんいましたね。栃乃和歌（現、春日野親方）の息子も番町小でした。関取が運動会の際に、席取りで並んでいましたよ（笑）」各界で活躍する人物が身近にいる、こうしたエピソードは番町小ならではのといえるでしょうか。「我々は13年前に組織として番町小の同窓会を発足しました。それ以前は財界や政界で活躍される方が中心に集まって、同窓会を名乗っていたくらい、皆に番町小卒業生であるという自負と誇りがあつたんです」人と人のつながりが根強いのは、番町小出身であることに誇りを持っていることも一因なのかもしれ



番町小内の資料館。同窓会が作ったこの資料館は、これまでの歩みが目で見てわかるようになっています

次回は

森重 店主

嶋崎 秀彦さん

東京の中心、番町から
世界を知る

パラグアイってどんな国？

一番町にあるパラグアイ大使館。大使館発のクイズに答えてパラグアイを知ろう！

Q1 パラグアイは中南米の内陸に位置する国ですが、次のうち隣接していない国はどれ？

A. ブラジル B. アルゼンチン C. コロンビア D. ボリビア

Q2 パラグアイをはじめとする南米で親しまれ、栄養価が高いことから「飲むサラダ」と称される飲みものは次のうちどれ？

A. ルイボス茶 B. 紅茶 C. マテ茶 D. コーン茶

Q3 パラグアイで最も生産され、多くの輸出量を誇る農作物は次のうちどれ？

A. とうもろこし B. 大豆 C. 小豆 D. じゃがいも

Q4 パラグアイの国旗には国章が描かれていますが、裏には動物がいます。何の動物がいるでしょう？

A. トラ B. ライオン C. ウサギ D. カラス

クイズの答え

Q1 C. コロンビア

南米の中心に位置するパラグアイは3か国と隣接する内陸国。日本の約1.1倍という国土に約780万人の人が住んでいます。

Q3 B. 大豆

世界第6位の生産国として知られ、日本の東日本大震災時には約100万丁もの豆腐がパラグアイから寄付されました。

Q2 C. マテ茶

パラグアイを中心とする国々の先住民「グアラニ族」が愛飲していたのが始まりといわれています。ビタミンやミネラルが豊富です。

Q4 B. ライオン

裏面の国章は“平和と正義”を意味します。描かれているライオンはフリギア帽と呼ばれる自由の帽子を守っています。

パラグアイは緑が多く、人が溶け込める優しい環境ですよ



パラグアイ共和国大使館 特命全権大使 豊歳直之さん



次号 9月中旬発行

発行：日本テレビ通り振興会 協力：日本テレビプロデューサー：P.M.A. トライアングル（谷本 裕英）編集制作・取材・執筆：P.M.A. トライアングル（長谷川 みは、佐藤 俊介）撮影：P.M.A. トライアングル（古根 可南子、橋本 千寿）、野中 弥真人デザイン：アトムスタジオ（鈴木 聖恵）

お問い合わせ：日本テレビ通り振興会「番町まちづくり広場」運営事務局 エリアワークス（株）☎03-6380-8306✉bancho-machihiro@areaworks.jp